学校番号	1206

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ｂ	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書	新高校の数学Ｂ　（数研出版）						
副教材等	新高校の数学Ｂ対応 ポイントノート　数学Ｂ［数列・統計的な推測］（数研出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

数学Ⅰ・数学Ａで学習した知識をもとに数学Ｂを学習します。授業では日常生活に大きく関係したものを扱いますのでスマートフォン等を用いて調べながら進めることも考えています。また、答えに至る考え方をグループワーク等で共有する時間を取り入れ、思考力・表現力を向上させていきます。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
数学における概念や原理・法則を理解するとともに、事象を数学化したり、数学的な解釈、表現・処理する技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】
数学を活用して事象を論理的に考察する力や数学的な表現により事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】
積極的に数学を活用しようとする態度、粘り強く考え数学的論拠に基づき判断する態度等を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	数学における基本的な概念、原理・法則などの知識を体系的に理解できる。	事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な思考力や判断力が身に付いている。	数学の論理や体系に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に積極的に活用して数学的論拠に基づいて判断する態度を養う。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	数列	数列 ・等差数列 ・等比数列 ・和の記号Σ ・階差数列 ・漸化式 ・数学的帰納法	a:公式を用いて等差数列、等比数列の一般項、和を求めることができる。 b:漸化式の意味を理解し、等差数列、等比数列、階差数列の一般項と結び付けることができる。 c:　自ら進んで問題を解き、学んだ知識を活用しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 問題集	ノート等 提出物 観察
後期	確率分布	・確率 ・確率変数と確率分布 ・二項分布	a:公式を用いて確率を求めることができる。 b:確率変数とは何かを理解し、身の回りの事象に当てはめて考察することができる。 c:積極的に学んだ知識を身の回りの事象に活用しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 問題集	ノート等 提出物 観察
	統計的な推測	・確率密度関数 ・正規分布 ・母平均の推定 ・仮説検定	a:グラフから必要なものを計算で求めることができる。 b:グラフの成り立ちを理解し、身の回りの事象に当てはめて考えることができる。 c:　積極的に学んだ知識を身の回りの事象に活用しようとしている。	定期考査 小テスト	定期考査 問題集	ノート等 提出物 観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度